

芽室町との食を通じた交流事業(特別区全国連携プロジェクト)の今後の進め方について

1 趣旨

特別区全国連携プロジェクトとは、全国各地域と産業、観光、文化、スポーツなど様々な分野での新たな連携を模索し、経済の活性化、まちの元気につなげる取組。東京を含む全国各地域がともに発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、特別区と全国の各地域が連携・交流事業を行う取組として、平成26年9月に特別区長会が立ち上げたプロジェクトです。

墨田区では、令和元年度のプレ事業を経て、令和2～4年度に北海道十勝18町村と連携し、関係人口創出プロジェクトを実施してきました。

令和5年度以降は、その実績をもとに関係人口の創出・拡大を図るため、北海道十勝西部4町(芽室町、清水町、鹿追町、新得町)と引き続き、交流を行っています。

この間、墨田区と芽室町(北海道十勝地域)は、「食」を通じた独自の取組を継続し、自治体間での連携を図りながら、両地域の資源を活かした様々なプログラムを実施しています。

2 今までの経過

年度	主な取組
令和元年 (プレ事業)	・北海道芽室町への視察及びワークショップの実施 ・「芽」から始める「すみとかプロジェクト」トークライブの開催
2年	・オンラインにて企画会議を実施 ・令和元年度に提案されたアイデアを企画アイデアとしてブラッシュアップ
3年	・すみだ×めむろ交流「子ども」ワークショップの実施 【売り子体験】芽室町の生産者と墨田区の子どもたち (協力:児童館、芽室町生産者、墨田区のお店) 【かかしづくり体験】芽室町と墨田区の子どもたち (協力:芽室町と墨田児童館、芽室町生産者、墨田区のお店)
4年	・縁を育む 大人と子どもの交流 ・縁を創る チャレンジモデルの実施 芽室町生産者と児童館にて「めざせ!とうもろこしのプロ」、「食育まつり」等 ・縁を結ぶ すみとかモデル 点から面へ地縁を結ぶ 児童館3館、コミュニティ会館2館の協力 特別講演会の開催(芽室町と墨田区をオンラインで結び実施)
5年	・墨田区長が北海道芽室町を表敬訪問 ・“めむろ&すみだ”食で!つながり、交流の絆を育む“未来協創ワークショップ”の実施 ・芽室町の農場等への視察

※令和元年度より、すみだ食育 good ネットの協力を得て実施。

3 今後について

令和5年度の墨田区長の芽室町表敬訪問を機会に、令和元年度から墨田区独自で取り組んできた芽室町との交流をさらに進めることを目的に、令和6年3月に墨田区(文化芸術振興課、保健計画課)、すみだ食育 good ネット、北海道芽室町(魅力創造課)、なまら十勝野の4者会議にて、官民協働による自治体間のしくみづくりを構築することとなりました。

今年度は、そのしくみづくりに向けて検討、調整を行い、「食」を通じた推進体制の実現を図っていきます。